

みんなの好きな食べ物なーに？

7月に行ったアンケートをもとに、伊豫國のみんが好きな郷土料理をまとめました。伊豫國を代表する郷土料理を、全国の人にも味わってほしいですね。

好きな郷土料理・家庭料理は？

- 1位 じゃこ天
- 2位 鯛めし
- 3位 さつま汁(伊予さつま)
- 4位 たこ飯
- 5位 栗ごはん(栗おこわ)

自慢できる食材は？

- 1位 みかん
- 2位 栗
- 3位 びわ
- 4位 花かつお
- 5位 しらす

伊豫國はまさに「食の宝庫」。このアンケート結果をもとに、新たな伊豫國ブランドをつくっていきたいと思います。



今月のプチ食育

『ごちそうさま』って言ってますか？

「ごちそうさま」は、日本での食後のあいさつです。「馳走(ちそう)」は「走りまわる」や「奔走(ほんそう)する」という意味で、大事なお客様をもてなすために、遠くまで行って食材を探した人たちへの感謝を表す言葉から生まれました。それに「ご」と「さま」をつけ、丁寧語となったのが「ごちそうさま」という言葉です。

ごちそうさま



「あじ郷」委員のつぶやき

公募で決まった、鯛、びわ、みかん、栗、ハモの5人？のキャラクター。皆さんに気に入っていただき、だれもが知っているキャラクターになると嬉しいです。

5人に名前を付け、ストーリーや性格をつくり、子どもたちに喜んでもらえるような着ぐるみをつくりたい…。夢が広がります。

伊豫國「あじの郷」づくり⑧

あじプロねっと

日増しに寒さが募り、紅葉が一段と美しい季節になりました。伊豫國では、温州みかんやキウイフルーツがおいしく実っています。新鮮な地産の果物をたくさん食べて、ビタミンを補給し、風邪に負けない健康な身体をつくりましょう。

今月のあじな達人

キュートなパティシエ

高石 昭美 さん

以前「きらり人」で紹介した高石さんにお会いしました。地元の食材を使い、旬の果物の味を生かそうという高石さんの思いは、伊豫國「あじの郷」づくり構想のテーマの一つでもあります。今後、新商品の開発など、伊予市を元気にするためにコラボしていきたいと思います。

※高石さんが作るお菓子は、ごしきの里(土・日曜日営業)、町家で販売しています。



あじの郷イベント報告

10月4日、えひめこどもの城で「市町PRイベント伊予市編」が開催され、伊豫國あじの郷づくり実行委員会も参加しました。

当日は、たくさんの親子連れが訪れ、伊予市の特産品販売や、木工体験、寄せ植え体験などを楽しみました。

「あじの郷」小包便の販売も大盛況でした。

▶揚げたてじゃこ天は大人気！



◀マイ箸づくりに挑戦